

令和3年度 岐阜県林政部優良工事施工者表彰



林政部長表彰 表彰式 令和3年10月27日（水） 岐阜県水産会館会議室にて

【林政部長表彰 4件】

受賞者	中部興業（株）
表彰対象工事	可治工第3110号 県単治山事業清水平工事
表彰事由 困難克服 創意工夫 安全性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道に近接、並行する狭小な町道に仮設坂路を構築する必要があるなど、著しく施工が困難な現場条件において、鉄道事業者ときめ細やかな交渉と調整を行い、円滑に工事を進めた。 ・工事に伴う振動による鉄道運行を制御する装置の作動を防ぐため、自社所有の測定器により、常に振動の大きさを確認しながら慎重に施工するなど、現場固有の施工体制を構築した。 ・土砂崩壊防護柵工の支柱建て込みにおいて、独自にケーシングパイプを用いて大口径ボーリングの孔壁を保持するなど、品質の確保に取り組んだ。 ・安全教育において、実機を使ったシミュレーションにより作業員の死角を確認するなど、各作業における危険箇所を認識させ、狭小な作業現場での安全向上を図り、無事故で工事を完成させた。
施工状況等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>完成写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鉄道に近接、並行する狭小な町道に仮設坂路を構築</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>支柱建て込みにおいて独自にケーシングパイプを用いて品質を確保</p> </div> </div>

受賞者	(株) 清水組
表彰対象工事	飛治第0115号 県単治山工事（松尾2）
表彰事由 困難克服 創意工夫 安全性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既設ダムの一部取壊しにコンクリートカッターを用い、コンクリートに亀裂を生じさせずに綺麗な接合面となるよう工夫した。また、鉛直打継型枠にSF（スピードフォーム）工法を採用し、工期を短縮した。 ・ 化粧型枠背面に磁石板を取り付け、化粧型枠設置の効率化を図り、工期を短縮した。 ・ 昇降階段（踏み板）にゴム滑り止めを設置し、作業員の転倒防止対策を行った。 ・ 新型コロナウイルス対策として手洗い場、消毒液等を常備し、現場事務所の環境整備を行った。 ・ 現場周辺の道路沿いの清掃活動、側溝の土砂除去を実施した。 ・ 地域住民に工事施工中の進捗状況を報告するなど地域とのコミュニケーションを図った。
施工状況等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>完成写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>国県市の地元説明会では開催に 協力</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>化粧型枠背面に磁石板を取り付け 工期短縮</p> </div> </div>

【農林事務所長表彰 8件】

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
丸ス産業（株）	岐治第0202号 奥地保安林保全緊急対策事業 上大須	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋挿入工の施工において、削孔機の回転能力を向上させるため、空気ポンペを追加し作業効率向上を図った。また作業構台部材（単管）の運搬には、作業通路上に簡易的な索道を架設し、部材運搬を安全にかつ効率的に実施した。 ・監督員による現地確認の安全性や効率性を高めるため、ICT技術を試行的に導入し生産性の向上に努めた。 ・施工箇所周辺は電波が繋がらない環境であったため、衛星電話を作業通路上に設置することで非常時に備えた。 ・施工地の安全対策として、岩塊斜面にスロープネットの設置やモルタル吹付による落石対策を実施した。 	<p>日時：11月4日（木） 10:00～ 場所：OKBふれあい会館 6-4会議室</p>
(株) 武廣産業	西治第0105号 予防治山事業 中南地区工事	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の重機による接触事故を防止するため、バックモニター搭載のバックホウを使用することにより、無事故で工事を完成させた。 ・コンクリートポンプ打設において、NETIS登録工法（次世代コンクリート誘導モルタル化剤スリックパワープライム）を実施したことで、効率的な打設作業や圧送管の破裂防止に努めた。 ・山間地における通信環境を整備するため、現場事務所にWIFIを設置し、作業員がリアルタイムな気象情報や災害情報の把握ができる体制とした。 ・新型コロナウイルス感染対策として、ポスターの掲示や除菌グッズを配備することで作業員の感染防止に取り組んだ。 ・コンクリートの打設面処理において、従来のレイタンス除去方式では濁水が発生し周辺環境への影響が懸念されるため薬剤処理方式へ変更した。 	<p>日時：11月1日（月） 14:00～ 場所：西濃総合庁舎 5-1会議室</p>
第一建設（株）	揖治第3106号 予防治山事業（南谷）	<ul style="list-style-type: none"> ・治山事業及び建設業のPRのため、地元小学生を対象に工事見学会を開催し、生コンクリートの製造や重機運転の体験を交え、実際の施工状況を紹介することで人材の確保及び育成に努めた。 ・コンクリート試験体の作成時に、工事受注者の名刺を側面に挿入し現場作成時の試験体であることを明確にして、品質管理の向上に努めた。 ・局所的な豪雨に備えるため、雨量計と連動したサイレンを現地に設置し、雨量が危険基準に達した時に自動でサイレンが鳴るシステムを導入したことにより作業員の安全を確保した。 	<p>日時：11月2日（火） 11:00～ 場所：揖斐総合庁舎 農林事務所所長室</p>
(株) シミズ工業	揖治第3113号 県単治山事業（橋川）	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の3次元レーザースキャナーによる起工測量を行い、正確なデータ収集及び測量時間の大幅な短縮と作業員の安全確保に努めた。 ・コンクリート品質管理の適正化を図るため、社外の有資格者に打設の管理を委託し、打設施工時の助言や品質管理の向上に努めた。 ・化粧型枠において弱部となる角が欠けることを防止するため、打設後、人力による面取りを行った。また、角がなく天然石に近い印象となり、景観にも良い仕上がりととなった。 	

<p>(株) 北栄工事</p>	<p>郡治第3120号 県単治山工事 木洞(9補)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・布製型枠工の表面洗浄に伴う濁水対策として、沈殿槽を2基設置し、p hの確認後に現場直下の長良川へ放流することにより、濁水の苦情もなく、無事工事を完成させた。 ・掘削作業時に落石の恐れがあるため、土留めブロックを道路横に設置し、事故防止を図った。 ・農道に近接しているため、仮施設の設置・撤去時においても、道路施設に影響を与えないよう工夫して施工した。 ・道路及び水路の清掃活動の実施や、地元保育園のグラウンドを定期的に整備することで地域との交流を図った。また、豪雪地域のため冬期は公共施設等の除雪活動も積極的に実施した。 	<p>日時：11月5日(金) 9:30～ 場所：郡上総合庁舎 5南1会議室</p>
<p>(株) 名畑組</p>	<p>郡林第3101号 地方創生道整備推進交付金事業 林道大谷～大栃線(2工区) 開設工事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・掘削作業における林地への土砂崩落を防止するために、大型土嚢を道路の路肩沿いに並べ待ち受けを作ることにより、林地への土砂崩落の防止を図った。 ・土地改変面積を最小限にするために、適正な丁張により過掘りにならないように配慮して、掘削作業を実施した。 ・森林所有者等が林道から林内への進入を容易にするため階段を設置した。 ・残土運搬に利用するダンプトラックについて、荷台に過積載防止用の積載ラインを掲示し過積載防止に努めた。 ・工事箇所への進入道路について、工事車両が安全に通行できるようにするため路面補修及び側溝清掃等の維持作業を行った。 	
<p>(株) 吉川組</p>	<p>東治工第0204号 公共予防治山事業 大山地区 工事 外2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既設護岸工補修において、河川内に生息する水生生物を保護するため、市の運営する専門機関「土岐川観察館」に対応方法等を相談し、指導のもと水生生物の移動を行なった後、治山工事を実施した。 ・工施用仮設道路の転落防止対策として、ロープ及び路肩注意のぼりを設置し、通行車両の安全確保に取り組んだ。 ・治山事業を周知するため、回覧板を作成し、直接訪問して説明を行ったことにより地域住民とのコミュニケーションを図った。 ・隣接地で実施している「ため池工事」と調整を図り、ため池工事で設置している作業道を治山工事で使用させてもらうことにより、新たな森林の改変を防ぐことができた。 	<p>日時：10月28日(木) 13:30～ 場所：東濃西部総合庁舎 4北会議室</p>
<p>(株) 佐々木工務店</p>	<p>恵林第0104号 公共農山漁村地域整備交付金事業 森林基幹道三森山(1)線開設工事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既設林道法面の掘削作業にあたり、他現場から土砂を搬入し掘削機械の作業ヤードを確保するとともに、仕様よりも小型の掘削機械を用いて安全に作業を行った。 ・施工延長が長いこと2台の掘削機械で施工し作業効率を上げるとともに、作業員が日々の機械作業範囲を把握するため機械配置図を掲示し接触事故の防止を図った。 ・木材等を挟むことが可能なバケットを使用し、伐採した支障木の集積作業を行うことで、通常の玉掛作業が不要となり効率的に作業を実施した。 ・事前に電子黒板に表示する内容を入力することにより管理写真撮影の効率化を図った。 ・事故発生時に緊急車両が工事現場に円滑に到着できるようにするため、近接の消防署に工事箇所までの経路を記載した資料を提供し不測の事態に備えた。 ・工事箇所への進入道路について、工事車両の視認性向上のため路肩の草刈りや側溝清掃を行った。 	<p>日時：10月29日(金) 10:00～ 場所：恵那総合庁舎 4A会議室</p>

